

原告意見陳述

2023年9月8日台風13号時の
鮎川流域の洪水爪痕の記録写真集より

2024年4月25日

原告 荒川照明



㊦ 保育園下、梅林通り歩道の
なぎ倒された草木 9/9 7:21



㊦ 鮎川ふれあい橋歩道に流された錦鯉 9/9 7:23

*梅林と付近の道路は、全面的に冠水したことが判る



2023年9月9日 14:40

⑤ 県道37号沿いの梅林内における凄まじい流木散乱の状況

31

甲37号証 31頁より



*大きな流木が10個以上も流れの方向に合わせて整然と飛散しているのが判る

2023年9月9日 9:41

⑤ 梅林内の凄まじい流木散乱の状況





⑦ 梅見橋下流 民家の広い庭と玄関 9/9 7:50・7:49

甲 37 号証 27 頁より



① 唐津沢（左側）入口前 9/9 10:02



② 県道 37 号土砂崩れで
通行止め 9/9 9:59







水路変更用土管は土石枝木で塞がり、豪雨は林道に溢れ、川となって下流に向かいました。








切替水路

褐色の湖面（9月9日午後3時）

㊸ 洪水直後の湖風景



 唐津沢入口部の洪水跡 9/9 10:05



唐津沢入
口部整地
9/11 12:21



上流部整地 9/16 16:42



上流部洪水跡 9/12 12:05



唐津沢の洪水跡 9/9 15:29



洪水跡整地 9/12 11:34



唐津沢湖～洪水 9/16 16:44



上流部左側、洪水跡

9/12 12:04



*この写真はこの度の洪水による崩落が大規模で凄まじいものであったことをよく伝えてくれる。
*崩落の現場に廃棄物槽を建設しても、同程度の豪雨がれば、押し流されることを示唆してる。







切替水路

褐色の湖面（9月9日午後3時）

㊸ 洪水直後の湖風景



甲 3 7 号 証 2 3 頁



甲 3 7 号 証 2 1 頁



キャスリーン台風により被害を受けた太平田
鉦山本鉦体付近（昭和22年）

ためいったん常磐礦業所管となった太平田鉦山が、時ならぬキャスリー
ン台風の直撃を受けた。返還を目前にした22年9月15日である。

クラッシャーが土砂に埋没し、索道の起動所は破壊された。事務所、
鉄工場、コンプレッサー室などは浸水して機能は麻痺、工場からの救援
隊も途中県道の橋梁流失や決壊で、やむなく山越えし迂回するなど復興

には困難を要した。

